

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                            |     |            |
|----------------|----------------------------|-----|------------|
| ○事業所名          | 子どもの広場 桑名 児童発達支援           |     |            |
| ○保護者評価実施期間     | 2025年 1月 8日 ～ 2025年 1月 15日 |     |            |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                     | 22名 | (回答者数) 22名 |
| ○従業者評価実施期間     | 2025年 1月 8日 ～ 2025年 1月 15日 |     |            |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                     | 19名 | (回答者数) 18名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 1月 24日               |     |            |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等               | さらに充実を図るための取組等                      |
|---|--------------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1 | 資格支援者が多数いることにより、専門的なアドバイスや支援をしている。         | 専門職の療育会議を実施し、利用者の成長発達を促していく。        | 家庭でも出来る療育を行って頂くことで、自立に向けた支援を行っています。 |
| 2 | 個別療育、ことだま講座、臨床美術など療育に関するプログラムが充実している。      | 利用者の自立に向け、取り組みできることが増えていくよう支援をしていく。 | 支援者研修を実施し、専門的知識を深めていき、有効的な支援をしています。 |
| 3 | 経験豊富な支援者が常在しており、きめ細やかな療育支援を行っている。          | 利用者の特性を踏まえて友好的な支援を行っている。            | 支援者同士で意見交換や教材発表などを行い、更なる支援を行っています。  |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等                             | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                    |
|---|--------------------------------------------|-----------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 1 | 地域の保育園や児童館、地域の児童との交流が少ない。                  | 地域の児童との関わりを深める機会や活動が少ない。                      | 小集団療育（すてっぷ教室）を通して、同年代や未就学の利用者さんと一緒に活動に参加し、交流できるようにしている。 |
| 2 | 家族支援プログラム（ペアレントトレーニング）や家族で参加できる研修が少ない。     | 日時の設定を行う事が難しい。                                | 保護者向けのオンライン研修のお知らせを案内するなどしている。                          |
| 3 | 父母会がない。                                    | 保護者の方々の居住地の違いや仕事をされている方も多いため、公平な日時を定めることが難しい。 | 母子(父子) での小集団活動を事業所にて展開している。                             |